

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	未来サポート		
○保護者評価実施期間	2026年 1月30日		～ 2026年2月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2026年 2月2日		～ 2026年2月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	指導員のチームワークの良さ	指導員間のコミュニケーションを大切に 各自の意見を発信しやすい環境づくり	今後も情報の共有・報告・連絡・相談を密に行い より良い支援に繋げる
2	日常の活動の他にやハロウィンパーティー・クリスマス会・ 夏祭り等、季節の行事を大切にしている	児童のやりたいことを聞きながら、季節に合った外出先や創 作活動・イベントを企画	今後も児童のやりたいことを大切にしながら、季節を感じら れるイベントを企画していく
3	地域交流が充実している	地域のお祭りや作品展の参加 地域ボランティア団体との交流 地域施設(図書館・児童館・体育館・交流施設)の利用 地域の駄菓子屋やスーパーでの買い物訓練	今後も地域の方々との交流を継続し、様々な形で地域社会と 繋がる機会を増やしていきたい

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	平日の利用に比べて土曜・祝祭日の利用児童が少ない	家庭での生活が優先されている	土曜・祝祭日には児童が楽しく通えるような内容のイベント を企画して、保護者様の休息に繋げていきたい
2	指導員によって専門知識に多少の差が見られる	パート・アルバイトの研修機会が多くない	レベルに合った研修を受ける機会を設けていく
3	支援プログラムの発信不足(ペアレント・トレーニング・ 5領域との関連等)	わかりやすい言葉で保護者様に伝える事の重要性	支援プログラムの内容をしっかりと周知していただけるよう に保護者様に伝えていく